



日本私立中学高等学校連合会発行
東京都千代田区九段北四丁目一番二五号
(私学会館内) 郵便番号一〇二一〇〇七三
電話 〇三(三三六二)二八八・一六二五
購読料は一年で三千元(会費も含めて徴収)
www.chukoren.jp

本連合会

第11回常任理事会を開催

平成30年度概算要求への対応

骨太方針案や自民党提言など

本連合会は六月六日、東京・市ヶ谷の私学会館で第十一回の常任理事会を開催した。この日の議題は、①平成二十九年



常任理事会の冒頭、あいさつする吉田会長

初めに、福島事務局長が平成二十九年度役員人事について報告し、千葉県私学協会の役員改選に伴い、佐久間勝彦・千葉経済大学附属

平成二十九年度会務分掌について、退任した加藤晃孝常任理事の後任である松茂常任

公教育の在り方について文科省に質問状提出

部会・委員会報告では、生徒収容委員会から、六月二日、文部科学省初等中等教育局に

全国に広がっていることを指摘、特に鹿児島県立楠幸中学校は「難関大学突破」を

また、三重県立高校のスポーツ強豪校が県教委の規則に反して県外の生徒を越境入

梅村常任理事(三重県私学協会会長)から「特定の学校の特定の課外活動を県費により強化することはあつてはならないことであり、今後も県教委の動向を注視していくとともに、ルールが正しく守られるよう関係各所に働きかけていきたい」との報告があった。このほか、日本私学教育研究所の中川所長が、今後開催予定の研修会等の告知を行った。

内容

- 理事会・評議員会合同会議等開催：2面
4月10日現在の生徒数調査結果：3面
公教育の在り方について文科省に質問状：4面
日私教研だより：8面

理事に生徒収容委員会委員を委嘱したことが報告された。続いて、福島事務局長が、平成三十年度私学関係政府予算概算要求への対応について報告し、六月二日発表の経済財政諮問会議による「骨太の方針」(素案)では、私立中高の振興については特段触れられていない一方、私立大学

については教育成果に基づき私学助成の配分を見直すとしていることや、自民党の教育再生実行本部による「第八次提言」では、高等学校等就学支援金について、全国の私立高校授業料平均額を上限として授業料支援を行うと提言していることなどが説明された。福島事務局長は、「私学

助成に関する様々な動向を踏まえ、来年度政府予算の概算要求に対する要望の在り方を検討したい」と述べた。また、吉田会長は、「高校生等への修学支援に関する協力者会議では、就学支援金制度の取り組むべき課題などを検討するとしており、今後、同会議で行われるヒアリングの際には、支援金の受給率などに基づき、裕福でない家庭でも私学に通っている子どももたくさんいるという実情を訴えていきたい」と報告した。

5月16日、第10回常任理事会を開催

本連合会は、五月十六日、平成二十九年年度役員の変更、東京・私学会館で第10回常任理事会を開催した。この日は、



第10回常任理事会

理事会・評議員会 合同会議を開催し 平成28年度事業報告 など承認

本連合会は、五月十六日、東京・市ヶ谷の私学会館で第百七十八回理事会・第百五十一回評議員会合同会議を開催した。同会議では、文部科学省と大学入試センターから説明を受けた後、吉田会長(理事

成二十八年年度決算報告案・同監査報告については、同会議終了後に開催する合同会議で審議することが了承された。



理事会・評議員会合同会議

わせて一億千三百六十万円を被災生徒・学校に贈呈したこと、鳥取県中部地震の被害校にも見舞金を贈呈したことなどが説明され、山本与志春監事による監査報告の後、二十八年度事業並びに決算報告案は原案通り承認された。

初めに福島事務局長から平成二十九年年度理事・評議員の異動が報告され、東京地区か

概要が報告された。二十八年度決算報告では、私学ボランティア基金について、熊本地震で被災した私立中高に対し全国の私立中高から八千五百九十万円を超える義援金が寄せられ、同基金の積立金と合

高大接続改革の進捗状況について文科省等から説明

理事会・評議員会合同会議では、高大接続改革の進捗状況について、文部科学省の山田泰造・高等教育局大学振興課大学入試室長、大学入試センターの大杉住子・審議役、同センターの米澤聡司・新テスト実施企画部長、文科省の滝波泰・初等中等教育局主任視学官からそれぞれ説明を受けた。まず、山田大学入試室長から大学入学者選抜改革に

関する説明があり、三十二年次から実施する「大学入学生共通テスト(仮称)」では、国語と数学I・数学Aで八十〜百二十文字程度の記述式問題を三問程度ずつ導入し、この後、三十六年度からの他教科での導入も含め検討していくとした。また、英語については四技能評価を行うため、三十二年次から一斉に民間の資格・検定試験に移行する案と

と回答した。続いて、大杉審議役が、三十二年次からの「大学入学生共通テスト(仮称)」の実施に向けて、二十九年十一月(英語は三十年二月)に、プレテストを行うことについて説明、記述式問題を含む国語と数学I・数学Aでは、高校生以上の上の五万人を対象とし、試験時間は国語で一〇〇分程度、数学では七〇分を見込んでいたとした。プレテストの概要については、米澤新

テスト実施企画部長から、受験料は無料とし、国語・数学以外の科目は、原則高校三年生以上の生徒等数千人を対象に、マークシート方式による実施を予定していること、五月に全国の高校から実施校を募り、実施校には七月にマニュアル等を送付することの説明があった。滝波主任視学官からは、「高等学校基礎学力テスト(仮称)」を「高校生のための学びの基礎診断(仮称)」という名称にし、同診断の活用を通じて授業改善のためのPDC Aサイクルの確立、高校生に求められる基礎学力の習得及び学習意欲の喚起等を図って行く」と説明があった。実施体制に関しては、大学入試センターで直接実施する(a)案と、公的な統括・関与の下に、民間事業者等が問題を作成し実施する(b)案を検討しており、(b)案については、更に具体的な枠組み等の検討を進める方向であるとした。

本連合会が、文部科学省初等中等教育局、高等教育局に質問状を提出
―国公立高校の在り方及び通信制高校の現状と見直し等について―

本連合会は六月二日に、文部科学省初等中等教育局、高等教育局、高等教育局に質問状を提出し、その答へを待っているが、学校運営や教育活動を推進してきたが、最近では公立の私学化が目立ち、公立が本来あるべき形を覆す活動を展開している。そこで改めて公立高校と国立大学附属高校が行うべき役割や通信制高校の現状について、公教育の在り方という観点から四項目に分けて質問状の見解を質した。質問状の概要は以下の通り。

1. 国公立学校の意義と役割について―過疎地域に所在する公立高校の中には、地域振興や地方創生の名の下で、スポーツ重点校や芸術重点校を設置し、県外生を受け入れ

本連合会は六月二日に、文部科学省初等中等教育局、高等教育局、高等教育局に質問状を提出し、その答へを待っているが、学校運営や教育活動を推進してきたが、最近では公立の私学化が目立ち、公立が本来あるべき形を覆す活動を展開している。そこで改めて公立高校と国立大学附属高校が行うべき役割や通信制高校の現状について、公教育の在り方という観点から四項目に分けて質問状の見解を質した。質問状の概要は以下の通り。

公立が本来あるべき形を覆す活動を展開

実験校のはずの国立高は今や進学対策校

本連合会が、文部科学省初等中等教育局、高等教育局に質問状を提出し、その答へを待っているが、学校運営や教育活動を推進してきたが、最近では公立の私学化が目立ち、公立が本来あるべき形を覆す活動を展開している。そこで改めて公立高校と国立大学附属高校が行うべき役割や通信制高校の現状について、公教育の在り方という観点から四項目に分けて質問状の見解を質した。質問状の概要は以下の通り。

1. 国公立学校の意義と役割について―過疎地域に所在する公立高校の中には、地域振興や地方創生の名の下で、スポーツ重点校や芸術重点校を設置し、県外生を受け入れ

本連合会が、文部科学省初等中等教育局、高等教育局に質問状を提出し、その答へを待っているが、学校運営や教育活動を推進してきたが、最近では公立の私学化が目立ち、公立が本来あるべき形を覆す活動を展開している。そこで改めて公立高校と国立大学附属高校が行うべき役割や通信制高校の現状について、公教育の在り方という観点から四項目に分けて質問状の見解を質した。質問状の概要は以下の通り。

の授業料以外の徴収について
 一 国公立中高一貫教育校で、本来「営造物使用料」として徴収しているが、元々通信制高校は通学が困難な生徒に対して便宜的に通信手段による教育や学習を認めた学校であり、このような通学型の通信制高校が増加している背景には、生徒たちへの便宜の提供というよりも全日制高校と比べて簡単に設置運営できることを悪用している側面が強いと推察される。文科省による「通信制高校の実態把握・集中心点検」に当たっては、このような学校が公教育を担う学校として、通信制高校としてふさわしいのか、設置者側の制度の悪用はないのかという観点から、徹底的な調査を要望した。さらに国は広域通信制高校のサポーター施設等への実態把握や指導改善を設置認可した自治体に委ねているが、サポーター施設は複数の都道府県に亘ることを考え、最終的には、文科省が通信制教育制度創設者としての責任を果たすべきではないかと見解を求めた。

3. 国公立中高一貫教育校

学型の通信制高校が増加しつつあるが、事実上週五日制の通信制高校が増加しつつあるが、元々通信制高校は通学が困難な生徒に対して便宜的に通信手段による教育や学習を認めた学校であり、このような通学型の通信制高校が増加している背景には、生徒たちへの便宜の提供というよりも全日制高校と比べて簡単に設置運営できることを悪用している側面が強いと推察される。文科省による「通信制高校の実態把握・集中心点検」に当たっては、このような学校が公教育を担う学校として、通信制高校としてふさわしいのか、設置者側の制度の悪用はないのかという観点から、徹底的な調査を要望した。さらに国は広域通信制高校のサポーター施設等への実態把握や指導改善を設置認可した自治体に委ねているが、サポーター施設は複数の都道府県に亘ることを考え、最終的には、文科省が通信制教育制度創設者としての責任を果たすべきではないかと見解を求めた。

人材への投資を重視

「骨太の方針」決定

政府は六月九日、「経済財政運営と改革の基本方針2017」（いわゆる「骨太の方針」）を閣議決定した。「骨太の方針2017」は、「人材への投資を通じた生産性向上」を副題に掲げ、教育に関しては、教員の長時間勤務状況の是正に向け年末までに緊急対策をとりまとめ、教育成果に基づく私学助成の配分の見直し等による大学教育の質の向上、大学の組織再編を進めるための枠組み等整備に向けた検討、リカレント教育の充実等を進めるなど特に高等教育の改革の重要性を強く打ち出している。

このうち人材投資・教育に関しては、多様な教育を全ての国民に真に開かれたものとしなければならない。その第一歩として幼児教育・保育の早期無償化・待機児童の解消に向け、財政の効率化、税、新たな社会保険方式の活用を含

いて早急に検討するとしている。また、教育の質の向上等に関しては、教員の適正な勤務時間管理のため、業務の効率化・精選、勤務状況を踏まえた処遇の見直しの検討を通じて長時間勤務状況の早急な是正を図るとしている。

プログラミング教育等充実

未来投資戦略決定

政府は六月九日、「未来投資戦略2017」を閣議決定した。

Society5.0の実現に向けた成長戦略で、それらを実現する横割り課題の中に教育・人材力の抜本強化が位置付けられている。その中で初等中等

教育については、プログラミング教育等への指導の支援体制の構築、教員の研修機会の確保の観点から教育現場への民間等の外部人材の派遣支援等に取り組む、二〇二〇年までに普通教室における無線LAN整備率、超高速インターネット接続率、授業中にITを活用して指導できる教員の割合を一〇〇%に引き上げることが目指すとしている。

IT時代に遠隔教育推進

規制改革第一次答申

政府の規制改革推進会議（議長＝大田弘子・政策研究大学院大学教授）は、五月二十三日、「規制改革推進に関する第一次答申」をまとめた。行政コストの削減に向けた

待たされるプログラミング、英語などのさまざまな分野で質の高い授業を提供する観点から、その本格的な推進について方針の取りまとめを行い、学校関係者等への周知その他必要な方策を講ずるとしている。二十九年途中で検討を開始し、三十年度上期に結論・措置を行う予定だ。

さらには高校の遠隔教育における著作権上の問題に関する著作権上の措置が取られていない「同時双方向型の遠隔授業」（配信側には教員のみで生徒はいない、平成二十七年四月に解禁）の著作権上の課題について、二十九年途中で検討を行い、必要な措置を行う、としている。

遠隔教育は現行制度でも可能だが、今後、その充実が期待される。

また、免許外教科担任制度については、教育の質の観点

から重大な問題であると指摘、制度の見直しについて検討を求めており、二十九年度に検討を開始し、三十年度に結論・措置を行う、としている。

全国私立高校選抜バドミントン大会、8月25日から開催

平成二十九年で二十二回となる「全国私立高等学校選抜バドミントン大会」が八月二十五日から二十八日まで、埼玉県熊谷市の彩の国くまがやドームなど三会場で開催される。主催は全国私立高等学校バドミントン連盟、主管

は埼玉県私立高等学校バドミントン連盟。本連合会をはじめ、公益財団法人日本バドミントン協会などが後援する。大会では、地区選抜委員により推薦された男女四十八校を原則に、学校対抗の団体戦を実施する。選手は二年生以下で、試合は三校による予選リーグ戦を行い、各リーグ上位二校による決勝トーナメントおよび下位一校による順位決定トーナメント戦を行う。

優勝校には賞状、優勝旗、優勝杯（持ち回り）が、二位・三位校には賞状、トロフィーがそれぞれ授与される。

開会式は八月二十五日、十五時から彩の国くまがやドームで開催される。

開会式は八月二十五日、十五時から彩の国くまがやドームで開催される。

開会式は八月二十五日、十五時から彩の国くまがやドームで開催される。

第11回理事会・第6回評議員会開催

一般財団法人日本私学教育研究所は5月16日、東京千代田区・アルカディア市ヶ谷(私立学会館)において第11回理事会を開催した。...

第14回初任者研修等事業検討委員会開催

今年度の三事業(初任研・中堅研・免許更新講習)の開催を控え、5月16日、アルカディア市ヶ谷で、第14回私立学校初任者研修等事業検討委員会(平方邦行委員長)を開催し、...

私学経営研修会 横浜市で開催

6月8日・9日、新横浜プリンスホテルで開催した研修会には、30都道府県の私立中学高校理系長・校長ら136名が参加。...

日私教研だより

陽軒社長の野並直文氏による基調講演、神奈川県私学行政報告、日私教研・中高連幹部による制度改革と私学教育の最新情勢講演と報告、パネル・ディスカッション、...

拓く経営方策を考察すべく、優れたローカルブランド・崎

私立学校特別研修会 外国語(英語)教育改革特別部会開催

5月13日に東京・上智大学四谷キャンパスで開催し、英語科教員ら59名が参加。吉田研作・上智大学特別招聘教授「言語教育研究センター長の講演」...

英語検定試験活用緊急説明会開催

6月24日、東京新宿区・新宿住友スカイルームにおいて「大学入試における外国語英語 検定試験活用に関する緊急説明会」を開催し、275名が参加。...

秋季研修会案内

私立学校専門研修会・インフォメーション教育グローバル・活用 研究部会

9月25日、「未来をつくる教育を目指して」...

10月6・7日、名古屋市中区・愛知中学校外で開催する。...

10月19日、松山市・松山全日空ホテルにて「時代を先取りする私学」...

11月24・25日、広島市・広島女学院中学校外で開催する。...

10月19日、松山市・松山全日空ホテルにて「時代を先取りする私学」...

10月19日、松山市・松山全日空ホテルにて「時代を先取りする私学」...

10月19日、松山市・松山全日空ホテルにて「時代を先取りする私学」...

10月19日、松山市・松山全日空ホテルにて「時代を先取りする私学」...

10月19日、松山市・松山全日空ホテルにて「時代を先取りする私学」...

10月19日、松山市・松山全日空ホテルにて「時代を先取りする私学」...

10月19日、松山市・松山全日空ホテルにて「時代を先取りする私学」...

10月19日、松山市・松山全日空ホテルにて「時代を先取りする私学」...

10月19日、松山市・松山全日空ホテルにて「時代を先取りする私学」...

10月19日、松山市・松山全日空ホテルにて「時代を先取りする私学」...

10月19日、松山市・松山全日空ホテルにて「時代を先取りする私学」...

10月19日、松山市・松山全日空ホテルにて「時代を先取りする私学」...

10月19日、松山市・松山全日空ホテルにて「時代を先取りする私学」...

10月19日、松山市・松山全日空ホテルにて「時代を先取りする私学」...

10月19日、松山市・松山全日空ホテルにて「時代を先取りする私学」...

10月19日、松山市・松山全日空ホテルにて「時代を先取りする私学」...

10月19日、松山市・松山全日空ホテルにて「時代を先取りする私学」...

10月19日、松山市・松山全日空ホテルにて「時代を先取りする私学」...

学習及び進路指導)に分かれ講演や実践発表を行う。
私立学校特別研修会・外国語(英語)教育改革特別部会
【東日本エリア・愛知】
10月6・7日、名古屋市中区・愛知中学校外で開催する。
同校の授業視察、池田真・上智大学文学部英文学教授による講演「私学英語教育の新局面」...

※各研修会・講習等の詳細については、随時日私教研ホームページに掲載される実施案内等をご覧いただきたい。